

2021年度新人看護職員教育プログラム

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
|------|--|--|--|--|--|---|--|--------------------------------|------------------|-----|----|----|--|--|
| 目標 | | ①病院・看護部の組織を理解し、看護師としての自覚と役割を学ぶ ②組織・社会人としてマナー・態度を身につけることができる ③職場環境に慣れることができる ④一日の業務の流れがわかる | <p>【基本的看護技術】5月：指導を受けながらできる 7月：助言を得ながら安全確実に実施できる 9月：ひとりで安全確実にできる</p> <p>【看護の基礎知識】5月：指導を受けながら看護実践に結び付けることができる 7月：助言を得ながら看護実践につなげ、個性に合わせた看護が実践できる</p> <p>【看護過程の展開】5月：指導を受けながらわかる 7月：助言を受けながらできる 11月：指導を受けながら、受け持ち患者の全体像を捉えることができる 12月：患者の全体像を捉え看護展開できる</p> <p>【日常業務】5月：報告・連絡・相談の必要性がわかる 6月：優先順位を考えた日常業務が指導を受けながらできる 8月：助言を得ながら実施できる</p> <p>【メンタルヘルス】5月：リアリティショックを起こさない 10月：自分がチームの一員であると感じることができ、前向きに考えることができる</p> <p>【自己研鑽】5月～：①指導を受けながら自己を振り返り、できる事できない事を正しく認識し、学習課題を持ち取り組むことができる②未経験項目が実施できるよう自主的に取り組む</p> | | | | | | | | | | ・基本的な看護技術・態度・知識を身につけ、安全で確実な看護サービスを提供できる ・1年間を通して自己の振り返り、次年度への課題を見出すことができる | |
| | 集合教育 (Off-JT) | <p>〈全体・看護部採用時オリエンテーション〉</p> <p>医療安全・感染予防・褥瘡対策・接遇・看護記録・クリニカルパス・栄養・嚥下・ME機器・生理機能検査・生体モニター・看護必要度基本講義(1)・救急時の対応</p> <p>〈看護技術〉</p> <p>・採血・注射・留置針</p> <p>・バルンカテテル・酸素吸入 与薬・注射・活動・休息・排泄・フィジカルアセスメント・輸血療法</p> <p>・到達度確認技術(移送・移乗・内服・注射)</p> | 他部署体験 (特徴の理解・未経験項目) | プリセプターと看護を語る 交流会パート1 | 入院体験 多重課題研修 シュミレーション | | | プリセプター研修 | メンタルヘルス研修 | | | | プリセプターと看護を語る 交流会パート2 (1年間の振り返りと今後の課題) | |
| | 行動目標 | ・接遇マナーに沿った、挨拶・身だしなみ・言葉使いができる ・助言を受けながら基本的なベッドサイドケアができる | ・日勤看護業務の手順を身につけることができる ・一部屋の複数患者をベアNsと共に受け持ち看護援助ができる ・指導を受けながら、休日の看護業務ができる | ・一部屋～二部屋以上の複数患者を受け持ち援助ができる ・入院時対応が一人で行える ・転棟転入時の対応が一人で行える ・他部門との連携が理解でき、助言を受けながら連携できる | ・夜勤業務を助言を受けながら実施できる ・夜勤リーダーに報告・連絡・相談ができる。 | 夜勤業務の流れを理解できる | 夜間の安全管理を理解し、安全安楽な看護サービスが提供できる ・夜勤業務が実施できる | | | | | | | |
| | 業務内容 | ・採用時研修 ・ベアNsの日勤業務を共に見学実施 ・4月後半よりベアNsと共に患者を一人から受け持ち徐々に複数の患者を受け持つ | ・日勤業務ベアNsの助言を受けながら一部屋担当、徐々に増やす ・指導を受けながら休日勤務 ・入院患者対応(予約入院⇒予約外入院) ・補助者業務体験 | ・転棟転入時の対応 ・他部門との連携 ・看護必要度記入はテスト合格後 | 遅出早出、A4業務実施 | 夜勤業務 | | ベアNsとともに受け持ち患者を持ち看護過程の展開について学ぶ | 受け持ち患者を持ち看護過程の展開 | | | | | |
| | 職場内教育 (OJT) | | <p>〈日常生活基本技術〉</p> <p>バイタル測定 食事・排泄・清潔援助 シーツ交換・環境整備 お薬・付具交換</p> <p>与薬・採血・注射・点滴</p> <p>〈整形〉回診介助、清潔操作、注入介助片付け</p> <p>〈内科〉血糖測定 経管栄養・褥瘡処置、内科検査</p> | <p>・入院患者対応</p> <p>・補助者業務と指示仕方</p> <p>・エンゼルケア</p> <p>・転棟転入時の対応</p> | | | | | | | | | 1年間の振り返り到達度確認 | |
| 指導内容 | | <p>・各部署オリエンテーション</p> <p>・ワークシートについて説明</p> | <p>・受持ち部屋の情報収集の仕方、援助を指導</p> <p>・日勤業務内容を指導</p> <p>・バス・看護過程の展開を指導</p> <p>・入院患者対応を指導(基本情報聴取・オリエンテーション・書類整理など)</p> | 早出・遅出・A4・夜勤業務の説明・助言する 夜勤導入シートを活用する | | <p>・受け持ち看護師の役割</p> <p>・受け持ち患者看護計画の評価・サマリー</p> <p>・カンファレンスの持ち方について</p> | | | | | | | | |
| 体制自己 | 見学を行いベアNsと実施 | 自部署で日時設定して実施指導者・ベアNs演習を行う | 必要時、チームリーダーが指示したベアNsと実施 遅出・早出・A4・夜勤は規定要員+1体制で見習いから行う | | | | | | | | | | | |
| 評価 | 【学研e-ラーニング】『基礎習得コース』全テーマ / 受講表 各自チェック | | | | | | | | | | | | | |
| | ベアNsと毎日振り返りを行なう・連絡ノート・到達度確認技術チェック表点検 プリセプターとアシエイトNsと共にチェックリスト点検 | | | | | | 適宜 振り返りを行なう 連絡ノート、チェックリスト活用(プリセプターとアシエイトNsと共に) | | | | | | | |
| | | | 1ヶ月目面接・評価 | 3ヶ月目面接・評価 | | | 中間面接・評価 夜勤導入評価 | | | | | | 年度末面接評価 | |

※個人のレベルに応じて進めていく